

令和3年度 佐渡市スポーツ協会

表彰式

… スポーツこそ、宝 …

受賞者

優秀指導者賞：1名 協会特別賞：3名 特別優秀競技者賞：3名
優秀競技者賞：個人 38名、 団体 11団体（102名）
奨励競技者賞：6名



令和4年2月20日(日)
金井コミュニティセンター



新しい年を迎えてもコロナ禍の厳しい状況が続いておりますが、昨年よりも5日早いという『春一番』のニュースが流れ、春を感じる時期を迎えました。

本日は、ご多用中の中、市長渡辺竜五様、教育長新発田靖様のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。高いところからではありますが、お礼申し上げます。そして、指導者、関係団体の代表者の皆さま方のご列席をいただき、ここに「令和3年度佐渡市スポーツ協会表彰式」を挙行できますことを、心から感謝申し上げます。

本来であれば、この晴れの舞台で、活躍された全員の皆さんに出席いただき、栄誉を称えるべきところではありますが、今般のコロナ禍の状況を踏まえ、誠に残念ではありますが、断腸の思いでこの様な形で挙行することになりました。

出席を楽しみにしていた児童・生徒の皆さんには、私の心を込めたメッセージを用意しておりますので、列席された代表者の方から、私の思いが伝わるようにお渡しいただければ幸いに存じます。

現在、北京オリンピック・パラリンピックが開催中でありますが、令和3年度は奇しくも「夏」と「冬」のオリンピック・パラリンピックが共に開催された年でした。オリンピック会場から毎日感動のドラマが伝えられました。

佐渡市においても大相撲で、寺沢改め朝乃若が十両昇進を果たし、関取として大活躍をしたり、佐渡高校出身の菊地君が巨人軍に入団したり、これからの活躍が期待されます。また、真野中出身の帝京長岡高校の島倉君が全国高校バスケットボール大会にスタメンで出場し、準優勝に貢献したり、佐和田中出身の仙台育英高校の渡邊君が全国高校駅伝大会に2区の走者として力走したりするなど、佐渡出身の選手が大活躍をし、大勢の市民に夢や期待を抱かせてくれました。私は、選手の活躍する姿に感動し、改めてスポーツのもつ力を再認識しました。これも、日頃から選手の指導、育成に携わってくださっている各関係者や各団体の指導者の皆様のお陰であると心から感謝を申し上げます。

さて、佐渡市のスポーツの普及・振興にご尽力いただいた方々や競技力向上に実績をあげられた方々の功績をたたえる為に、当協会では毎年この表彰式を開催しております。本年度めでたく表彰される方は、受賞者一覧に記載されている通りであります。

栄えある受賞に輝きました優秀指導者賞の相田好美様、協会特別賞の笹川幸子様、故人になられました阿部訓也様には、長年に渡っての選手の育成や団体の育成の為に尽力いただきましたことに敬意と感謝を申し上げます。有難うございました。島倉君には今後ますますのご活躍を期待しております。毎年頑張っておられる奨励競技者賞の皆様方には、佐渡の生涯スポーツの先駆者として、今後も継続してご活躍されることを願っております。

本年度の受賞者の特徴は大きく次の3点であります。

一つ目は、先ほども述べた通り、昨年度同様のコロナ禍のため、思うような練習等ができない逆境であったにも関わらず例年に劣らない児童・生徒が優秀競技者賞に認定されたことです。

二つ目は、将来、優秀な競技者となって活躍されることを夢見て、選手育成に取り組んでおりますが、本年度はプロ野球選手や十両関取誕生などを背景に、例年と違った優秀指導者賞や協会特別賞の受賞理由となっているということです。

三つ目は、現在の学校中心の部活動チームから、地域社会が主催する社会体育チームに移行することになっている部活動について、すでにこのことを先行してる加盟団体があり、優秀競技者賞(団体の部)を多く受賞されていることです。

令和4年度はどのような年になるのか、先行きは不透明ではありますが、そんな中でも島内に、スポーツによって明るい話題が飛び交う年になるように選手の皆さんの活躍を願っております。

そして、来年は、早くコロナが収束し、活躍した選手全員が一堂に会し、以前のように盛大に表彰式が開催できることを切望し、本日ここに列席の皆様方のますますのご健勝、ご活躍を祈念し、あいさつを終わります。ありがとうございました。

受賞者の言葉

【優秀指導者賞】

佐渡バドミントン協会 相田 好美

この度、佐渡バドミントン協会の推薦により、選手生徒の活躍が認められ、優秀指導者賞として表彰していただきありがとうございます。

私自身は中学の部活動をきっかけにバドミントンを始め、そこから四十年あまりが経ちました。選手時代は高校で何度か北信越大会には行ったものの補欠選手で成績は振るいませんでした。社会人になりバドミントンの楽しさを味わいました。そして我が子がジュニアバドミントン教室に入るのと同時にジュニア指導育成に関わり『佐渡バドミントンスクール国仲』を平成19年に立ち上げました。才能ある選手たちに巡り合うことができ、7年目に北信越大会さらには全国大会に同行することができました。その時の選手たちは今も高校や大学などで活躍しています。

この度、このような賞をいただいたことは家族をはじめ諸先生方、ジュニアバドミントンに関わる指導者の皆様の支えがあったからだ感謝いたします。

指導者として十数年、『基本に忠実に』をモットーに個人競技ではありますが全体としての底上げも考えながら、練習を重ねてきました。昨今のコロナ禍で実戦練習がままならず、ここ数年結果が残せない選手もいますが、巣立っていった選手の素晴らしい活躍を全国から、さらには世界から聞けることを祈願し、これからも尽力いたします。この度は栄えある賞を賜り、ありがとうございました。



【協会特別賞】

両津スポーツ協会 相撲部 笹川 幸子

この度、令和3年度佐渡市スポーツ協会表彰式において、特別協会賞を受賞させていただき大きな栄誉に大変感謝しています。

佐渡相撲連盟の一員として私の店を集会や会議に利用していただく中で、相撲教室の子供たちとの関りが生まれました。遠くから一時間以上かけて相撲教室に通って来る子供も何人かいました。そんな中、相撲連盟から子供たちや保護者の要望、食事や健康面での相談役になってほしいと頼まれました。子供たちは稽古の後で私の店で食事をしながら楽しみや悩みを話してくれるようになりました。遠くから通う保護者の気がかりは、学校の授業が終わると車に子供を乗せて一時間以上かけて両津まで来るので、家に残る家族に負担をかけること、通う子供の勉強のこと、健康面のことが多かったです。子供が好きで通っていることに對して皆で応援しようと決めた家族もありました。そんな話を聞いて私も微力ながら出来ることをして皆さんの支えになれるよう頑張りました。

子供たちは、家族に迷惑をかけているが感謝しているとの声が多かった気がします。そしてよく学校のこと、家族のことも話してくれました。色々な悩みを話してくれましたが、私は回答が出せずただ涙しながらに頑張れとしか言えませんでした。何でも相談してくれる子供たちに感謝でした。道場での稽古、島外遠征を繰り返すことによりわんぱく相撲県大会で常に優勝にからむようになり、わんぱく相撲全国大会(両国国技館)に毎年のように出場しました。中学生は南中学校が三人の部員で相撲教室に通い、県大会で優勝し全国大会に出場したことも嬉しい思い出です。教室の子供たちが勝っても負けてもただ涙でした。それは良い結果が残せるまで色々悩みな

がら教室の三國監督、スタッフを信じて頑張った結果だと思います。

そんな子供たちも今は立派な社会人として時々私に会いに来てくれ、教室に通っていた頃の思い出話を花を咲かせてくれます。相撲のプロになった人(朝乃若)、名門中学校相撲部監督や他県の国体選手になった人など多方面で活躍しています。皆、苦しいことを乗り越えて、今では明るく話しかけてくれます。今更ながら子供たちの成長を嬉しく思い、私を成長させてくれた子供たちと保護者に感謝いたします。これからも相撲道の精心を忘れず精進してまいります。

終わりに、佐渡島内のスポーツ振興と競技力の向上を願い、関係各位のご健勝と佐渡市スポーツ協会のますますのご発展を祈念申し上げお礼の言葉いたします。



【特別優秀競技者賞】

南佐渡中学校 後藤 奈々子

私は小学校の頃から野球を続けてきました。中学校では、男子との差がつきやすくなる時期でしたが、思い切って野球部に入部しました。入部したての頃は、練習についていけるか、試合でみんなに迷惑をかけないか不安もありましたが、そんな時いつもチームメイトや先生方が、分け隔てなく接してくれました。男子に混ざっての練習は、体力的に激しく悔しい思いをすることもありましたが、仲間の励ましや先生のご指導で、守備やバッティングなどの技術を身につけることができました。

3年生の最後の夏に、新潟県女子選抜に選ばれました。練習に参加した時、レベルが高くて最初は圧倒されましたが、練習を重ねていくうちに少しずつ自分らしいプレーを発揮できるようになりました。そして、全国大会では、個人的に2試合ともヒットが打てたし、チームの目標とする全国制覇には届きませんでしたが、ベスト16という結果を残すことができました。

コロナ禍で大会が延期されましたが、その分長い期間仲間と活動ができ、私にとって貴重な経験になりました。一緒に頑張ってきた仲間や、指導してくださった先生方、支えてくれた家族など、自分に関わってくれた人々に感謝の気持ちを忘れず、これからも色々なことに挑戦していきたいです。



金井中学校 土屋 夏海

この度は、特別優秀選手賞という素晴らしい賞をいただくことができ、大変嬉しく思います。

小学2年生からバレーボールを始め、けがで苦しんだ時期もありましたが、中学校に入って陸上・駅伝部にも所属し、精神面も体力的にも成長できたと思います。チームとして県大会出場はできませんでしたが、1年生からJOCの選考会に呼ばれるようになりました。選考会では、レベルの高い選手たちからたくさんことを学びました。そして、3年生になり、夏の最終選考会を経て新潟県選抜に選ばれることができました。正直、嬉しかったのですが、自分でいいのかなという不安がありました。

いよいよ活動が始まったと思ったら、コロナウイルスの影響でしばらく中止。さらに募っていく不安で焦る気持ちがありましたが、活動が再開して、練習をしたり、チームメイトとたくさんかかわったりする中で選ばれたことに誇りをもてるようになりました。

8月から毎週末、船で新潟に渡り、練習をしたり高校生や県外のチームと練習試合をしたりしました。私はチームで一番経験が少なかったもので、分からないことをどんどん聞いて、毎回の練習で少しずつ上達していけるようになって嬉しかったです。全国大会が近づくにつれて「やってやろう」という気持ちになりました。

そして、本番。予選グループの対戦相手は、全中優勝チーム率いる大阪北と神奈川県。大阪北に負けたものの、神奈川県にフルセットデュースの末、勝つことができました。決勝トーナメント進出はできませんでしたが、優勝した大阪北と試合ができたこと、何より、全国大会でバレーボールができたことが本当に嬉しかったです。

最後に、毎回の練習の送迎やいろいろな面でお世話になった家族、時に厳しく時に優しく教えてくださった先生方、応援してくれた全ての方々に感謝します。この約4か月間で学んだことをいかして高校でも努力し続けます。ありがとうございました。



佐和田中学校 石川 百花

私は、新潟県の選抜選手に選ばれ、昨年12月に大阪で行われた全国大会に出場してきました。選抜選手の中で、2年生は自分1人だけだったので、最初は上手くできるかどうか不安の方が強かったです。9月から毎週末行われた練習や遠征で、上級生とコミュニケーションを重ね、多くの時間をメンバーとともに過ごすことにより、チームワークが良くなり、不安は徐々に解消されていきました。

予選リーグ戦の1試合目は、優勝した大坂北との試合でした。夏の全国大会でも優勝しているメンバーが中心の強豪でした。私は、スターティングメンバーとして試合に出場しましたが、全国大会も初めての経験で、緊張のあまり足も動かず、思うような動きをすることができませんでした。セットの中盤までリードする場面もありましたが、相手の粘りのあるレシーブ、力強いスパイク、高いブロックを前にし、ミスが先行してしまいストレートで負けてしまいました。2試合目は、神奈川との試合でした。試合は、フルセットに纏れ込む接戦でした。3セット目に入る前、キャプテンを中心に円陣を組みました。大阪との敗戦をバネにして、「絶対に勝つ」とチーム一丸声を出し、強い気持ちで臨みました。最後の最後までどちらが勝つか分からない試合展開でした。終盤の1点取らないと負けてしまうという大事な場面で、前衛で待っていた自分の所にトスが上がり、無心で迷わず思い切って打ち決めることができました。結果的にチームも逆転で勝つことができました。

コロナ禍の大変な状況のなか、佐渡から沢山の応援をいただき誠にありがとうございました。全国大会に出場することができ感謝の気持ちで一杯です。日本一のチームの実力を体感することができたり、全国大会で1勝することができたり、緊迫の場面での1本のスパイクを決めることができたり、沢山の経験を積むことができました。この経験を活かして、佐和田中学校でも全国大会を目指して頑張ります。また、新潟県の代表として、来年度もこの大会に出場し、中心選手として上位を目指して頑張りたいです。



令和3年度受賞者一覧

【優秀指導者賞】

	推薦団体	氏 名	団体名	主 な 功 績
1	佐渡バドミントン協会	相田 好美	佐渡バドミントン協会	平成19年に佐渡バドミントンスクール(国仲スクール)を自ら設立し、真野地区を中心に小学生から中学生まで生徒の指導とチームの運営を行い現在に至っている。その卓越した指導方法と女性ならではのきめ細やかな心配りと看護師としての広い見識で大勢の優秀な生徒を育成してきた。育成してきた選手には、今年度の全日本総合選手権に女子ダブルスで出場する佐々木真奈、男子ダブルスで出場する佐々木大樹等全国トップレベルの選手がいる。佐々木大樹は昨年度の全国高校選抜バドミントン大会において男子ダブルスで全国制覇を成し遂げている。また国仲スクールのみならず佐渡バドミントンスクールのコーチとして全国大会の引率や中学生佐渡選抜の韓国遠征にもコーチとして参加し、佐渡バドミントン協会の発展に尽力されている。相田好美さんは、バドミントン競技のみならず佐渡市の全スポーツを通じて、女性指導者のパイオニアかつシンボルの存在である。

【協会特別賞】

	推薦団体	氏 名	団体名	主 な 功 績
1	両津スポーツ協会	笹川 幸子	両津スポーツ協会	佐渡相撲連盟の庶務を長年に渡り歴任し、同連盟の発展に尽力された。 佐渡相撲教室において、青少年の健全育成活動に熱心に取り組み、同教室から多くの優秀な人材を輩出している。 寺沢樹(朝乃若)をわんぱく相撲(小学生)当時から現在まで食と精神面でサポート、指導し続け、物心両面にわたって活動を支援し、現在の両岸昇進に大きな貢献をしている。 佐渡市におけるスポーツの発展にその功績は顕著である。
2	佐渡市野球連盟	阿部 訓也 (故人)	佐渡市野球連盟	平成9年から佐渡審判部員として自らの審判活動に積極的に取り組むとともに、積極的に下越、新潟市のほか、他の地区の審判部員とも積極的に交流し、人的交流を図る中で佐渡の審判技術の向上に尽力した。 また、気さくな人柄から連盟登録している選手に声がけして審判員への勧誘を積極的に働きかけ、審判部の育成、発展に大きな功績を残した。 平成26年8月には、佐渡を会場に開催された全国の離島の中学生による野球大会「離島甲子園」では、審判部長として大会審判の統括をし、大会運営の重責を担った。
3	佐渡バスケットボール協会	島倉 欧佑	帝京長岡高等学校	島倉欧佑くんは真野中学校卒業後帝京長岡高等学校に進学し、3年生のとき、令和3年度第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会に出場し、チームの準優勝に大きく貢献した。 初戦からスターティングファイブ(スタメン)で出場し、帝京長岡高等学校は、順当に勝ち上がり、令和3年12月29日の決勝戦で、福岡大学附属大濠高等学校と対戦。決勝戦も、スターティングファイブ(スタメン)で出場。大会終了後には、チームメイトのコネ・ボウゴウジ・ディット・ハメードくんと共に「大会ベストファイブ」に選出された。 帝京長岡高等学校は、令和3年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会にも出場。前述の選手権大会同様、初戦からスターティングファイブ(スタメン)で出場し、準優勝に大きく貢献した。

【特別優秀競技者賞】【個人】

	推薦団体	氏 名	種 目	学年・団体名	主 な 成 績
1	佐渡市 中学校体育連盟	後藤 奈々子	野球競技	南佐渡中学校3年	中学女子軟式野球 新潟県選抜代表選手 第6回全日本中学校軟式野球大会 ベスト16
2	佐渡バレーボール 協会	土屋 夏海	バレーボール競技	金井中学校3年	JOCジュニアオリンピックカップ 第35回全国都道府県対抗中学バレーボール大会新潟県選手団代表
3		石川 百花		佐和田中学校2年	JOCジュニアオリンピックカップ 第35回全国都道府県対抗中学バレーボール大会新潟県選手団代表

【優秀競技者賞】【個人】

	推薦団体	氏 名	種 目	学年・団体名	主 な 成 績
1	佐渡地区 高等学校体育連盟	大蔵 夢也	バレーボール競技	佐渡高等学校3年	新潟県選抜選手として、第42回北信越高等学校国民体育大会に出場 第3位 新潟県高等学校優秀選手として、新潟県バレーボール協会から表彰 (令和3年12月18日)
2		坂下 新流	空手道競技	佐渡高等学校2年	第41回全国高等学校空手道選抜大会新潟県予選会 男子個人組手 +76kg級 第1位
3		本間 結	空手道競技	佐渡高等学校1年	第35回北信越高等学校空手道新人大会 男子個人組手+76kg級 出場 第41回全国高等学校空手道選抜大会新潟県予選会 女子個人組手 -48kg級 第3位
4		山本 成騎	陸上競技	佐渡高等学校2年	第60回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会 やり投げ 出場
5		渡邊 隼人	陸上競技	佐渡高等学校2年	第26回北信越高等学校新人陸上競技大会 1,500m・800m 第3位
6		高野 隼輔	陸上競技	佐渡高等学校2年	第26回北信越高等学校新人陸上競技大会 800m 第6位
7		葛原 城	陸上競技	佐渡高等学校2年	第26回北信越高等学校新人陸上競技大会 5,000m 第8位
8		永井 亮次	陸上競技	佐渡高等学校2年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 走幅跳 第2位、三段跳 第4位
9		渡邊 氣円	陸上競技	佐渡高等学校2年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 やり投げ 第2位
10		近藤 可莉枝	陸上競技	佐渡高等学校2年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 3,000m 第2位、1,500m 第3位
11		島倉 大門	陸上競技	佐渡高等学校2年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 1,500m 第4位
12		吉良 佳純	陸上競技	佐渡高等学校2年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 100mH 第4位

【優秀競技者賞】【個人】

	推薦団体	氏 名	種 目	学年・団体名	主 な 成 績
13	佐渡地区 高等学校体育連盟	本間 光	陸上競技	佐渡中等 教育学校4年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 1,500m 第1位、3,000m 第4位
14		山田 琉	陸上競技	佐渡中等 教育学校4年	令和3年度新潟県高等学校秋季陸上競技大会 800m 第1位
15		宇佐見 優奈	陸上競技	佐渡高等学校 相川分校2年	第71回新潟県高等学校定時通信制総合体育大会 兼令和3年度全国高等 学校定時通信制体育大会新潟県予選会 女子円盤投げ 第2位 全国大会出場
16		小澤 美心	陸上競技	佐渡高等学校 相川分校2年	第71回新潟県高等学校定時通信制総合体育大会 兼令和3年度全国高等 学校 定時通信制体育大会新潟県予選会 女子100m 第2位
17	佐渡市 中学校体育連盟	齋藤 翼	陸上競技	南佐渡中学校3年	第69回新潟県中学校陸上競技大会 男子3,000m 第3位
18		東野 海和	陸上競技	南佐渡中学校2年	第69回新潟県中学校陸上競技大会 女子800m 第4位
19		和田 昂輝	陸上競技	新穂中学校3年	第67回全日本中学校通信陸上競技大会新潟県大会 共通男子走幅跳 第1位 北信越大会出場 新潟県陸上競技大会 共通男子 走幅跳 第4位
20		石川 嶺	陸上競技	新穂中学校3年	第67回全日本中学校通信陸上競技大会新潟県大会 共通男子砲丸投 第5位 新潟県陸上競技大会 共通男子 砲丸投 第2位
21		土岐 大成	陸上競技	新穂中学校3年	第67回全日本中学校通信陸上競技大会新潟県大会 共通男子4種競技 第5位 新潟県陸上競技大会 共通男子 4種競技 第4位
22	佐渡市 小学校体育連盟	土屋 志道	陸上競技	行谷小学校5年	第37回日清カップ新潟県小学生陸上競技交流大会 新潟県予選会 共通男子 コンバインドB 第2位
23	佐渡バドミントン協会	菊田 倅士朗	バドミントン	佐渡ジュニア (金井小学校6年)	第27回北信越小学生バドミントン選手権大会 新潟県予選会 男子ダブルス6年生以下 第3位
24		磯部 耀		佐渡ジュニア (小木小学校6年)	
25	佐渡柔道連盟	藤井 朗舞	柔道競技	佐和田柔道クラブ (両津吉井小学校 5年)	県柔道整備師会県下少年大会2021年 5年生の部 第1位 新潟県代表として団体戦メンバーに選出 第30回日整全国少年柔道大会 団体戦出場 第41回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会 兼第52回柔道大会 5・6年生+55kg級 第1位
26		本間 尊	柔道競技	両津柔道 スポーツ少年団 (新穂小学校6年)	2021年度 第18回全国小学生学年別柔道大会 新潟県予選会 6年生男子45kg級 第2位
27		若林 潤介	柔道競技	佐和田柔道クラブ (真野小学校6年)	2021年度 第18回全国小学生学年別柔道大会 新潟県予選会 6年生男子45kg級 第3位
28		池田 灯	柔道競技	佐和田柔道クラブ (真野小学校6年)	2021年度 第18回全国小学生学年別柔道大会 新潟県予選会 6年生女子55kg級 第3位
29		須田 晴臣	柔道競技	佐和田柔道クラブ (真野小学校6年)	第41回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会兼第52回柔道大会 5・6年生-55kg級 第1位
30		眞藤 緑夢	柔道競技	佐和田柔道クラブ (河原田小学校6年)	第41回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会兼第52回柔道大会 5・6年生-55kg級 第2位
31	佐渡空手道連盟	佐々木 歩実	空手道競技	佐渡空手道連盟 (吉井小学校4年)	文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会新潟県予選会 兼第42回新潟県空手道選手権大会 小学4年女子形 第4位 第31回北信越地区空手道選手権大会 小学4年女子形・組手出場
32		菊池 晴葵	空手道競技	佐渡空手道連盟 (八幡小学校6年)	文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会新潟県予選会 兼第42回新潟県空手道選手権大会 小学6年男子組手 第2位 第31回北信越地区空手道選手権大会 小学6年男子形・組手出場 文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会 小学6年男 子組手出場
33		菊池 凌生	空手道競技	佐渡空手道連盟 (佐田中学校2年)	文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会新潟県予選会 兼第42回新潟県空手道選手権大会 中学2年男子組手 第4位 第31回北信越地区空手道選手権大会中学2年男子形・組手出場
34		宇佐見 理紗	空手道競技	佐渡空手道連盟 (佐田中学校2年)	文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会新潟県予選会 兼第42回新潟県空手道選手権大会 中学2年女子形 第3位、組手 第5位 第31回北信越地区空手道選手権大会 中学2年女子形・組手出場 文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会 中学2年女 子組手出場
35		菊池 優希	空手道競技	佐渡空手道連盟 (佐田中学校3年)	文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会新潟県予選会 兼第42回新潟県空手道選手権大会 中学3年女子形 第2位、組手 第1位 第31回北信越地区空手道選手権大会 中学3年女子形・組手出場 文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会 中学3年女 子組手出場
36	佐渡水泳連盟	関根 さら	水泳競技	佐渡スイミングクラブ (金井小学校6年)	2021年度 第50回BSN少年少女水泳大会 女子100m平泳ぎ 第4位
37		臼木 凜櫻	水泳競技	佐渡スイミングクラブ (佐渡高等学校3年)	2020年度 第43回全国JOCジュニアオリンピック新潟県予選会 CS高校男子100m背泳ぎ 第3位、200m背泳ぎ 第3位
38		堀口 乃ノ葉	水泳競技	佐渡スイミングクラブ (金井小学校5年)	2020年度 第43回全国JOCジュニアオリンピック新潟県予選会 10歳以下 女子50m自由形 第3位、50mバタフライ 第3位

【優秀競技者賞】【団体】

	推薦団体	団体名	主 な 成 績
1	佐渡地区 高等学校体育連盟	佐渡高等学校 男子バレーボール部	令和2年度第41回新潟県高等学校バレーボール1・2年生大会 第3位 第74回新潟県高等学校総合体育大会男子バレーボール大会 第3位 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会新潟県予選会 第3位
		大蔵 夢也(3年) 林 真孝(3年) 田邊 和真(3年) 相田 大気(3年) 齋藤 怜睦(3年) 中川 大和(2年) 石塚 光(2年) 岩崎 七海(2年) 本間 優佑(1年) 城家 蘭真(1年) 高橋 里寿夢(1年) 本田 隼士(1年) 川上 颯(1年) 坂下 智英(1年) 西尾 楓舞(1年)	
		佐渡高等学校 男子バドミントン部	第50回新潟県高等学校選抜バドミントン大会 男子学校対抗戦 第3位
藤井 海(2年) 中山 結斗(2年) 引野 海里(2年) 親松 礼一郎(2年) 川口 友慈(2年) 佐々木 直也(1年) 鼻崎 貴大(1年)			
佐渡高等学校相川分校 バスケットボール部		第71回新潟県高等学校定時制通信制総合体育大会 バスケットボール男子 第1位 令和3年度全国高等学校定時制通信制総合体育大会兼第31回バスケットボール大会 ベスト8	
奥野 世也(3年) 恩田 匡(3年) 市原 龍希(3年) 小林 奨(3年) 松本 広昭(3年) 柴田 農(2年) 柴田 善明(1年) 仲川 天飛(1年) 丸田 樹希哉(1年)			
4		佐和田中学校バレーボール部	第52回新潟県中学校総合体育大会バレーボール大会 第3位 第42回北信越中学校総合体育大会バレーボール大会 出場
		石川 千晴(3年) 藤井 望央(3年) 本間 なつの(3年) 石川 百花(2年) 金光 咲彩(2年) 本間 美愛(2年) 本間 南海(2年) 米津 結菜(2年) 池田 優紀(2年) 大地 琴心(2年)	
		金井中学校バレーボール部	第52回新潟県中学校総合体育大会バレーボール大会 第3位
5		坂下 新(3年) 佐々木 大智(2年)	本間 和輝(2年) 羽藤 樹(2年) 菊地 成瑠(2年) 雑賀 塔也(2年) 磯西 優希(2年) 磯西 洗希(2年) 榎 烈華(1年) 須田 匠(1年) 高橋 翔太(1年) 後藤 幸成(1年) 後藤 哉音(1年) 岩崎 来夢(1年)
		佐和田柔道クラブ	令和3年度第41回全国少年柔道大会 新潟県予選会 団体 第3位
6	藤井 朗舞 若林 潤介 須田 晴臣 笠井 瑛太 須田 光臣 (両津小5年) (真野小6年) (真野小6年) (真野小6年) (真野小4年)		
	佐渡空手道連盟 小学生	文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会新潟県予選会 兼第42回新潟県空手道選手権大会 小学高学年男子団体組手 第2位	
7	菊池 晴葵 松野 優 (八幡小6年) (二宮小6年)	本間 琉佳 (行谷小6年)	
	佐渡ジュニアバドミントンクラブ	第18回新潟県小学生団体対校バドミントン大会 5年生女子の部 第2位 第33回北信越小学生大会(団体戦) 出場	
8	菊地 菜々子 渡部 陽 渡邊 佳能 本間 由菜 本間 花菜 (金井小5年) (金井小5年) (金井小5年) (真野小5年) (真野小5年)		
	SADO Redseabreams 男子	第19回新潟県ヤングバレーボールクラブ交流大会 第2位	
9	土岐 大成 本間 歩夢 石川 吏市 相田 天真 高橋 都和 坂下 新 田中 敢太 (新穂中3年) (松ヶ崎中3年) (佐和田中3年) (新穂中3年) (佐和田中3年) (金井中3年) (佐和田中3年)		
	羽藤 樹 (金井中2年)		
10	SADO Redseabreams 女子	第24回ヤングバレーボールクラブ優勝大会 新潟県予選会 第2位 第19回新潟県ヤングバレーボールクラブ交流大会 第3位	
	石川 千晴 渡邊 希美 本間 なつの 本間 心々奈 仲川 美海 北見 友杏 藤井 望央 (佐和田中3) (畑野中3年) (佐和田中3年) (畑野中3年) (金井中3年) (金井中3年) (佐和田中3年)		
	石川 百花 中川 海咲 齊藤 萌花 金光 咲彩 本間 美愛 長谷川 世羅 本間 凜桜 (佐和田中2年) (畑野中2年) (金井中1年) (佐和田中2年) (佐和田中2年) (両津中2年) (二宮小6年)		
11	渡邊 友美 (畑野中1年)		
	かないJrバレーボールクラブ	第41回全日本バレーボール小学生大会 新潟県大会 第2位	
	斎藤 結翔 寺澤 一心 長谷川 志杏 本間 大智 橋本 陸 計良 歩稀 小池 芽希 (松ヶ崎小6年) (金井小6年) (河崎小5年) (畑野小6年) (七浦小6年) (畑野小6年) (加茂小6年)		
	菊地 隼瑠 伊藤 優星 田中 煌起 近江 律 (金井小5年) (金井小5年) (金井小4年) (河原田小3年)		

【奨励競技者賞】【個人】

	推薦団体	氏 名	種 目	学年・団体名	主 な 成 績
1	両津スポーツ協会	伊藤 晃一	卓球競技	両津スポーツ協会	令和3年度新潟県社会人卓球選手権大会兼全日本卓球選手権大会マスターズの部 県予選会 男子フィフティ 第1位 第76回北信越卓球選手権大会 マスターズの部 硬式 男子フィフティ 第1位
2		本間 吉昭	水泳競技	佐渡愛泳クラブ	第31回新潟県マスターズ水泳競技大会 60～64歳 男子200m自由形 第1位、50m背泳ぎ 第1位
3		戸川 美久	水泳競技	佐渡愛泳クラブ	第31回新潟県マスターズ水泳競技大会 30～34歳 女子50mバタフライ 第1位、25mバタフライ 第1位
4		安藤 夏代	水泳競技	佐渡愛泳クラブ	第31回新潟県マスターズ水泳競技大会 50～54歳 女子25m平泳ぎ 第1位
5		川内 博	水泳競技	佐渡愛泳クラブ	第31回新潟県マスターズ水泳競技大会 60～64歳 男子25m自由形 第1位
6		坂下 浅一	水泳競技	DLN佐渡	第31回新潟県マスターズ水泳競技大会 75～79歳 男子25mバタフライ 第1位、25m自由形 第1位

第5回市民カローリング大会!!

2月26日(土)、佐渡市総合体育館において、第5回市民カローリング大会を開催しました。コロナ禍で中学生以下の参加は見送りとなってしまいましたが、一般12チーム(41名)が参加し、熱戦が繰り広げられました。

第1位：真野スポーツ協会

第2位：相川スポ推

第3位：佐和田公民館



■佐渡市スポーツ協会 賛助会員(令和4年3月1日現在)

PRIMO SADO
佐渡ホンダ販売株式会社

渡辺産商株式会社

株式会社 広瀬組

株式会社 太陽堂

(有) 辻 工務所

一般社団法人
新潟県建設業協会

株式会社
新潟県ビル管理共同公社

(有)伊勢工務店

(有)浦島

おしゃれハウナガオカ

金田クリーニング店

カントリー新田

(有)菊池組

共栄建設工業(株)

協立電業(株)

(有)コンドーシステム

佐渡シルバー人材センター

斎藤商事(株)

佐渡企業(株)

佐渡汽船運輸(株)

佐渡自動車整備(株)

佐渡市ゲートボール協議会

佐渡精密(株)

(株)佐渡造園土木

佐渡卓球連盟

佐渡テニス協会

佐渡ホンダ販売(株)

(有)サンアート

さど会計事務所

医)至誠堂耳鼻咽喉科医院

ジー、エム建機リース(株)

スナック野菊

スナックバー C音

清研舎

(株)造形社

(株)太陽堂

セコム佐渡株式会社

双峰通信工業(株)佐渡営業所

ときの郷ゴルフクラブ

中野建設工業(株)

(株)新潟県ビル管理

共同公社佐渡営業所

新潟県建設業協会佐渡支部

日本体育大学

新潟県同窓会佐渡地区

(株)日本旅行 新潟支店

パナコスモス オキミヤ

(株)パークドライ

ホテル天の川荘

山本守税理士事務所

(有)辻工務所

(有)中川喜十郎商店

(有)はまや

(株)広瀬組

(有)松木園芸

医)まさやま内科クリニック

ミドリ歯科医院

(有)湊製作所

(有)萬恒産(ホテル万長)

(有)両津冷機工業所

(有)両電舎

渡辺建設工業アブ

渡辺産商(株)

銅 郁夫
浅野 彰
石川 克実
大谷 直治
岡崎 拓夫
加藤 貴一
五島 達雄
児玉 勝巳
小沼 泰高
小林 泰英
坂本 孝明
駄栗毛 寛
土屋 一夫
中川 義彦
仲道 智
中道 康夫
萩原 昌一
羽二生 裕
備家 保
本間 晋二
本間 健人
松田 正実
村川 健太郎
山岸 善晴
渡辺 秀樹
(50音順、敬称略)

■寄付者

ダイードリンコ(株)

コカ・コーラボトラーズジャパン(株)

○ 佐渡市スポーツ協会では賛助会員を広く募集しています

当協会の目的や事業にご賛同をいただき、資金的なご支援を賜る賛助会員の募集をしています。その支援金(賛助会費)は、子どもたちをはじめ住民の体力・競技力の向上、地域スポーツや生涯スポーツの振興等に活用させていただきます。

法人・団体会員 年間1口 5,000円

個人会員 年間1口 2,000円

皆さまの温かいサポートを心からお待ちしております。

■編集・発行

発行責任者/一般財団法人佐渡市スポーツ協会 会長 濱田 毅

公式ホームページ <http://www.scsf.jp>

メールアドレス info001@scsf.jp または sado-taikyou@scsf.jp

〒952-0312

佐渡市吉岡1675(佐渡スポーツハウス内)

TEL:0259-67-7510

FAX:0259-55-4035

〒952-0005

佐渡市梅津2343-1(両津総合体育館内)

TEL:0259-27-7080

FAX:0259-27-7092